

(この学年通信は保護者の方にも見せましょう)

2学期スタート

8月25日(火)から2学期が始まった。短い夏休みの間は、至る所で部活動に一生懸命取り組む生徒の姿が多く見られた。大会や練習試合等のために様々な場所に出向いて活動した者もいただろう。また、進学補習で勉学に励んだ者もいた。様々な人や未知のことに遭遇し、新たな気づきを得たりや刺激を受けたりする経験は何事にも代えがたい。

始業式の校長先生による講話では、次の2点についてお話があった。1点目は、『他者に対する優しさや思いやりを持って過ごすこと』だ。

コロナ禍の中で相手の顔が見えないコミュニケーションツール(電話やSNSなど)を使って見ず知らずの他人から誹謗中傷される事態が後を絶たない。まさに相手への思いやりが欠けた結果であると言える。そもそも、他人に思いを寄せるためには想像力が欠かせない。「相手は今何を思っているのだろう」「この言葉を発したら相手はどう感じるだろう」というように、自分の感情からは一旦離れて、自分が言われたらどう思うだろうかと相手の身になって考えるのだ。ここが疎(おろそ)かになると、思いやりの欠けた言動へと繋がっていく。もちろん、自分の感情を100%コントロールすることは不可能だ。大人でもそんなことができる人は滅多にいないだろう。しかし、相手に思いを寄せようと意識することはできる。自分の感情だけにとらわれるのではなく、相手の立場に立って考える努力することを忘れないでほしい。

2点目は「やれるときに、やるべきことをやる」ということだ。突然の休校が良い例だが、いつ何が起こるかを予測するのは非常に困難である。こんな時代を生きていくために今できる準備は何かというと、目の前にあるやるべきことに全力で取り組むことだ。この積み重ねが、自分の中に揺るぎない力を育ててくれる。目で見ることのできるモノやお金はいつか無くなったり盗まれたりすることもある。しかし、自分で身につけた知識や技術、経験は誰にも奪うことはできない。目に見えるものではなく自分自身の内部に根付いたものは、何よりの財産となる。だからこそ、「学び」が必要なのだ。

長い2学期が始まった。昨日より1ミリでも成長した自分を実感しながら生活していこう。高校生活はまだまだこれからだ。



- ◆誹謗…他人へ悪口を言ったり罵ったりする行為
 - ◆中傷…根拠のない嘘やでたらめを述べる行為
- ※上記の結果引き起こされる権利侵害・業務妨害などが罪に問われるケースがある。

表現トレーニング

始まりました



8月27日(木) 5, 6限に表現トレーニングの導入をおこなった。表現トレーニングとは、自分の考えを適切に表現するための方法や技術を学んでいく取組だ。2年後の進路活動に役立てていくために、1年次は自分の考えを持ち、進んで表現しようとする姿勢を身につけていく。

自分の思いを適切に相手に伝えることは簡単なことではないが、少しずつその方法を身につけていこう。

9月の予定

1~4日 50分×4時間/p.m.生徒面談
24日(木) 生徒会選挙

10月の予定

1日(木) 生徒会認証式・薬物乱用防止教室
7日(水) a.m.体育祭予行/p.m.文化部展
8日(木) 体育祭
9日(金) 体育祭予備日
19~21日 中間考査
27日(火) 遠足

※感染症の状況により変更となる可能性があります